

● 日本及びその周辺での主な地震活動

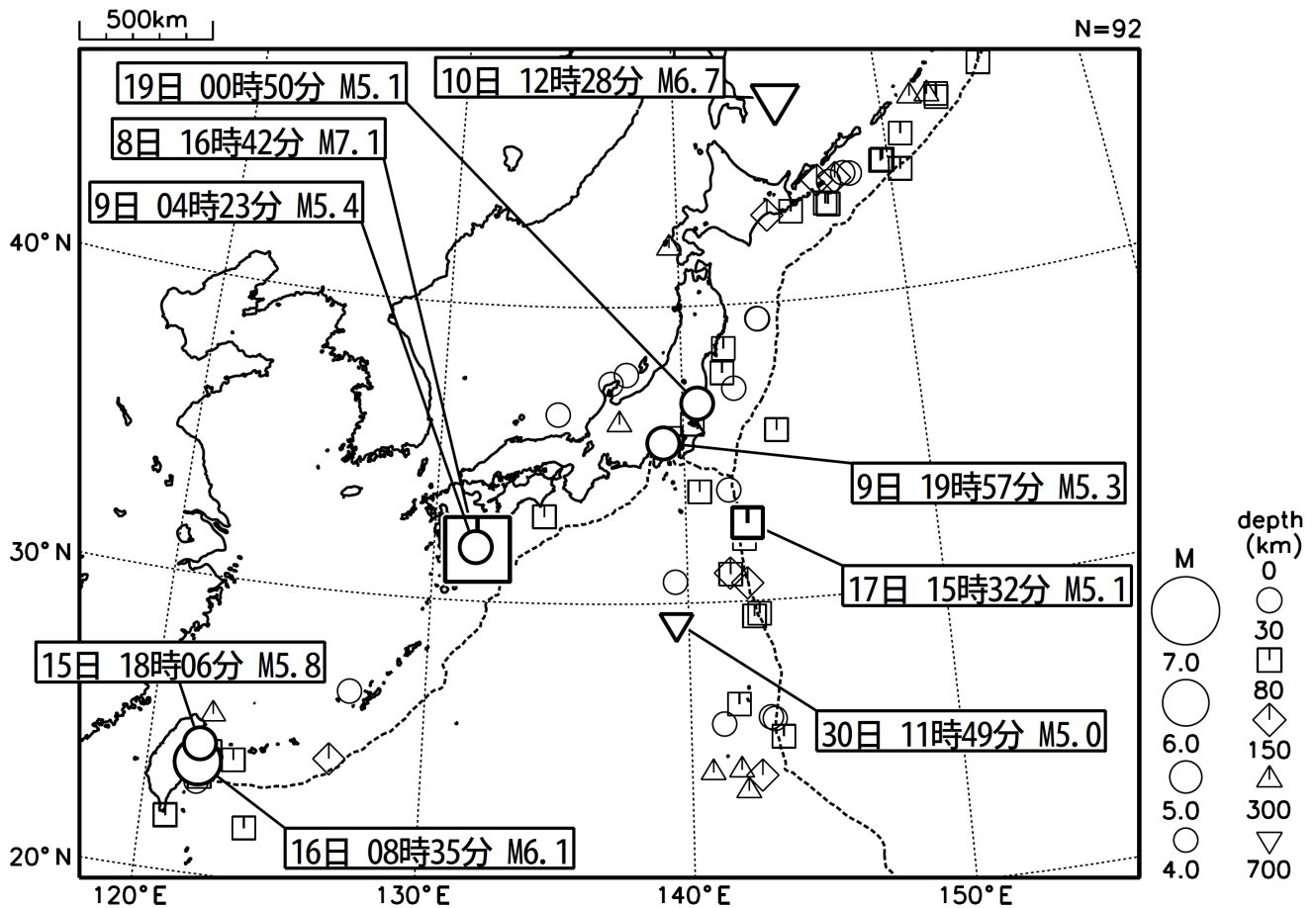


図1 令和6年8月に日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の震央分布図

（図中に日時分、マグニチュードを付した地震はM5.0以上の地震、またはM4.0以上で最大震度5弱以上を観測した地震である。）

8日16時42分に日向灘の深さ31kmでM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。また、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により、宮崎県の宮崎港^(注1)で51cm^(注2)、日南市油津で40cm^(注2)の津波を観測するなど、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）及び津波注意報を発表した。また、気象庁では、8日17時00分にこの地震が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始したことをお知らせする南海トラフ地震臨時情報（調査中）を発表し、8日17時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討を行った。その結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、8日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表した。この地震により、重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損77棟などの被害が生じた（8月28日10時00分現在、総務省消防庁による）。

9日19時57分に神奈川県西部でM5.3の地震が発生し、神奈川県で震度5弱を観測したほか、関東・中部地方、伊豆諸島及び滋賀県で震度4～1を観測した。気象庁はこの地震に対して、緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、軽傷3人、住家一部破損2棟などの被害が生じた（8月15日19時30分現在、総務省消防庁による）。

19日00時50分に茨城県北部でM5.1の地震が発生し、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した。

令和6年（2024年）8月に日本国内で震度4以上を観測した地震は5回（7月は4回）、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は92回（7月は107回）であった（図1）。

令和6年8月 地震・火山月報（防災編）

8月中に発生した主な地震を表1、震度1以上を観測した地震の震央を図2、M4.0以上の地震の震央を図3、震度4以上を観測した地震の震度分布図を図4に示す。8月中に震度5弱以上を観測した地震は3回、津波を観測した地震は1回であった（7月は震度5弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった）。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設。

（注2）観測値は後日の精査により変更される場合がある。

令和6年8月 地震・火山月報（防災編）

表1 令和6年8月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注1）（注2）（注3）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M _w (注4)	M H S T (注5)	最大震度・被害状況等（注6）	掲載 ページ
1	8 8 16 42	日向灘	7.1	7.0	M H S T	6弱：宮崎県 日南市南郷町南町＊ 津波注意報を高知県、愛媛県宇和海沿岸、大分県豊後水道沿岸、宮崎県、鹿児島県東部及び種子島・屋久島地方に発表 津波観測：宮崎港（注7）で51cm（注8）など、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測 緊急地震速報（警報）を発表 長周期地震動階級3を観測 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表 被害：重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損77棟など（8月28日10時00分現在、総務省消防庁による） 8月8日から続く日向灘の地震活動 8月8日16時から31日までに震度1以上を観測する地震が25回（震度6弱：1回、震度3：3回、震度2：5回、震度1：16回）発生（注9）	61～95
	8 9 4 23	日向灘	5.4	5.4	・ ・ ・ ・	3：宮崎県 高鍋町上江＊ 新富町上富田 など1県19地点	
2	8 9 19 57	神奈川県西部	5.3	5.0	・ H S ・	5弱：神奈川県 厚木市中町＊ 中井町比奈窪＊ など1県4地点 緊急地震速報（警報）を発表 被害：軽傷3人、住家一部破損2棟など（8月15日19時30分現在、総務省消防庁による）	5、21
	8 15 20 20	神奈川県西部	4.3	—	・ ・ S ・	4：神奈川県 中井町比奈窪＊	
3	8 10 12 28	オホーツク海南部	6.7	6.5	M ・ ・ ・	3：北海道 函館市新浜町＊ 青森県 平内町小湊 八戸市南郷＊ など1道2県6地点	8～10
4	8 16 8 35	台湾付近	6.1	6.1	M ・ ・ ・	1：沖縄県 石垣市登野城 石垣市平久保 など1県10地点	26
5	8 19 0 48	茨城県北部	4.8	4.5	・ ・ S ・	4：茨城県 日立市十王町友部＊ 高萩市安良川＊	6、22
	8 19 0 50	茨城県北部	5.1	4.8	・ ・ S ・	5弱：茨城県 日立市十王町友部＊	
6		「令和6年能登半島地震」の地震活動			・ ・ ・ ・	「令和6年能登半島地震」の地震活動 8月中に震度1以上を観測した地震が18回（震度3：1回、震度2：4回、震度1：13回）	15～20

- （注1）主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸 M4.5以上かつ震度3、④海域 M5.0以上かつ震度3、⑤その他注目した地震を指す。
- （注2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
- （注3）空欄については、複数の地震による活動のため、記載していない場合がある。
- （注4）M_w欄の「—」はM_wが求められていないことを示す。
- （注5）M H S Tの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- （注6）最大震度の観測点名にある＊印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。
- （注7）国土交通省港湾局の観測施設である。
- （注8）津波の観測値は後日の調査で変更する場合がある。
- （注9）表中の地震回数には、9日04時23分の地震（最大震度3）を含み、8日16時42分の地震の欄にまとめて記載している。

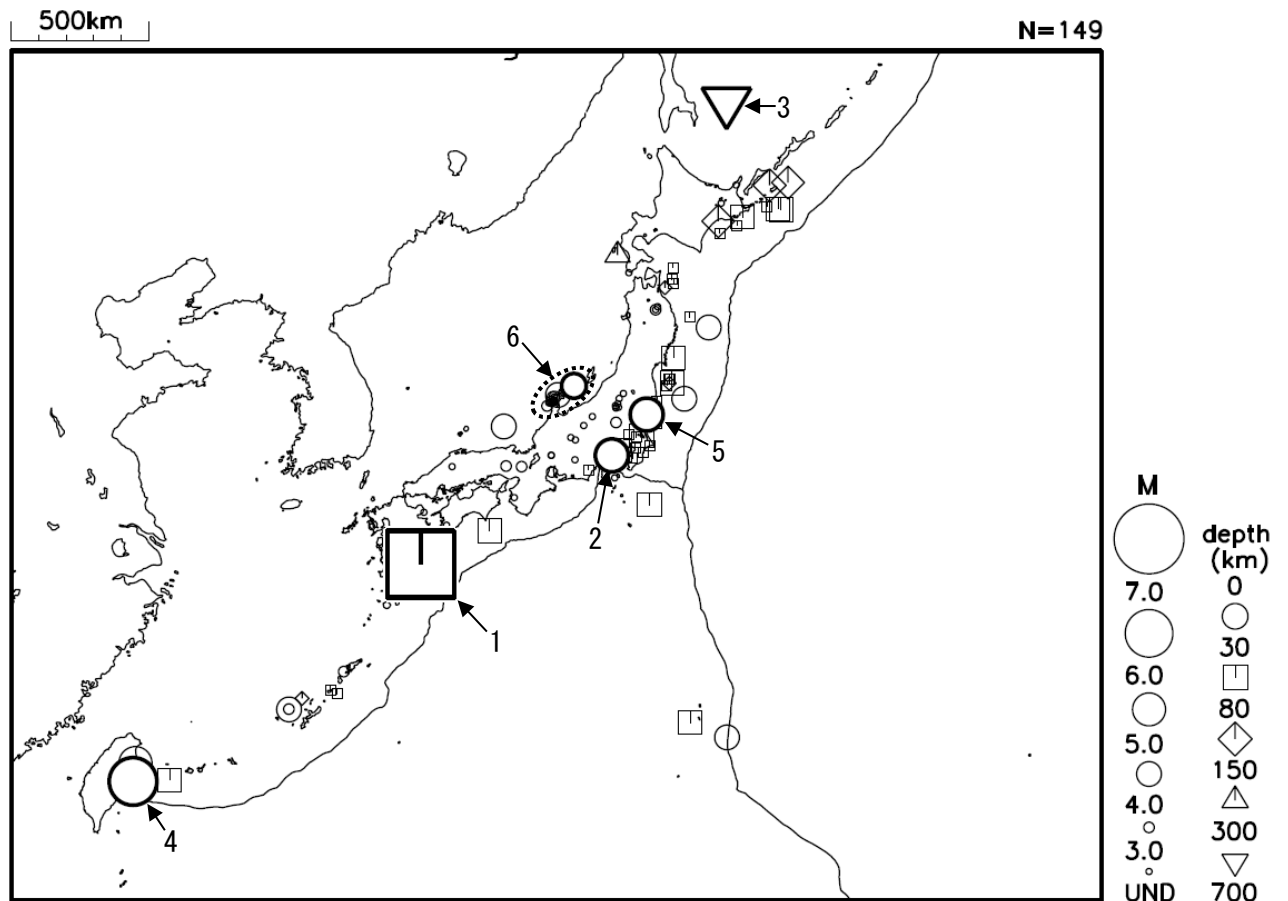


図2 令和6年8月に震度1以上を観測した地震（図中の番号は、表の番号に対応）

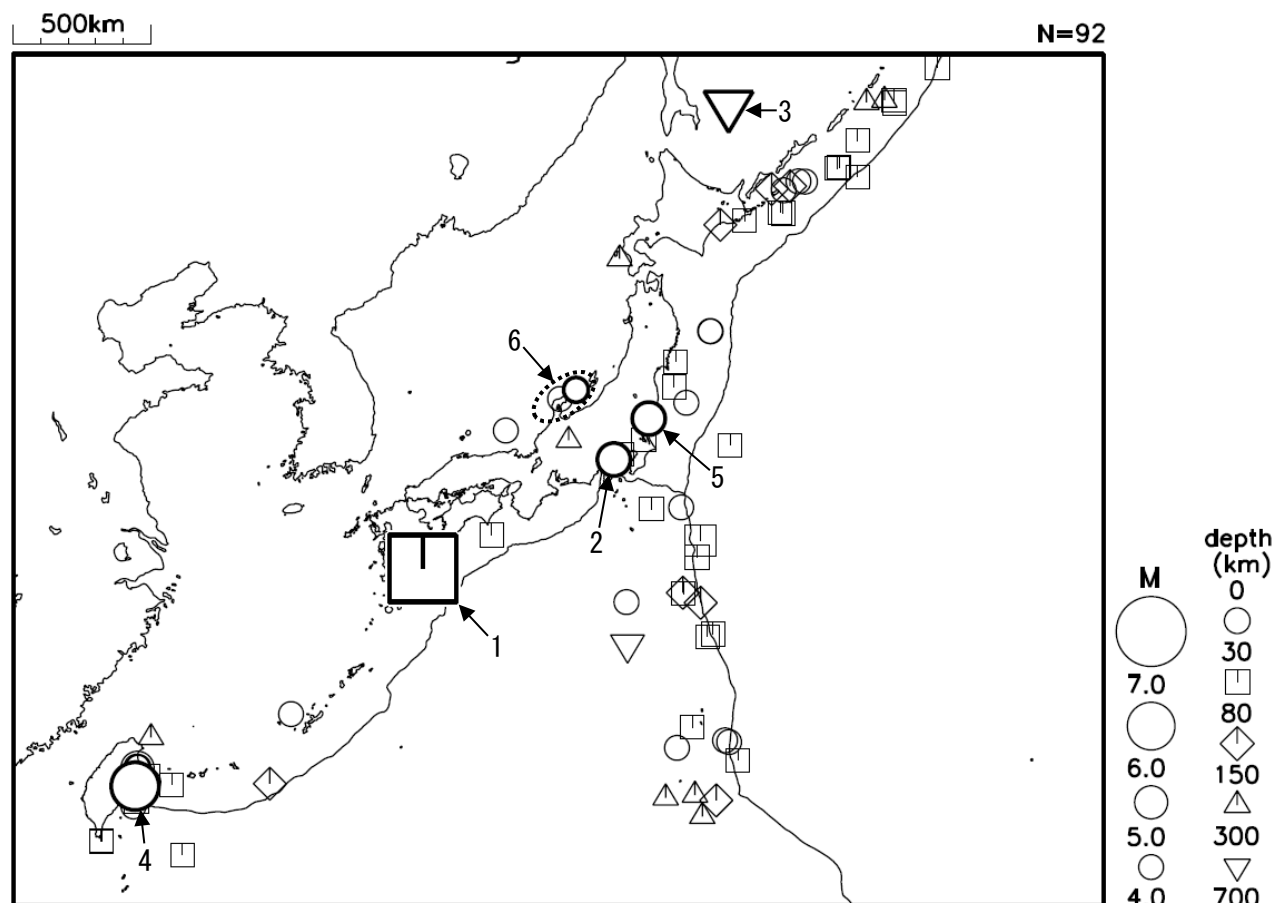


図3 令和6年8月に発生した M4.0 以上の地震（図中の番号は、表の番号に対応）